

参加申込み

インターネット、電話、Eメールのいずれかの方法で、必要情報をお申し込みください。

インターネット <http://manabi-labo.co.jp/spring-seminar2019/>

電話 **078-777-8537**

Eメール info@manabi-labo.co.jp

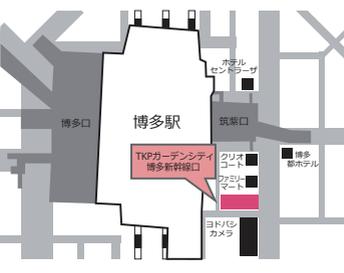


- 必要情報**
1. 参加会場（福岡、東京、大阪）
 2. 所属・団体名
 3. 氏名
 4. 職業（教員・職員・学生・その他）
 5. ご連絡先（電話/メールアドレス）
 6. 情報を得たいポイント
- ※セミナーにできるかぎり反省させていただきます。

会場のご案内

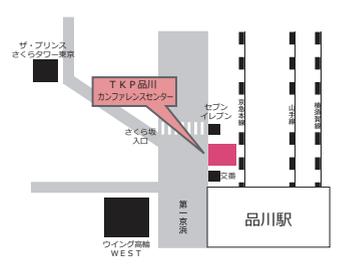
2019/6/17(月)福岡会場
TKPガーデンシティ博多新幹線口3-B

福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14
福さ屋本社ビル 3F 092-432-7250



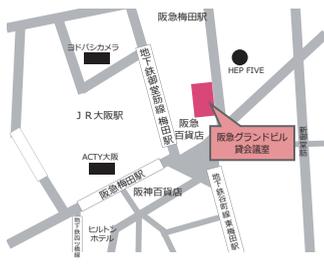
2019/6/21(火)東京会場
TKP品川カンファレンスセンター
カンファレンスルーム5E

東京都港区高輪3-26-33 京急第10ビル5階
03-5793-3571



2019/6/24(月)大阪会場
阪急グランドビル26階貸会議室7号室

大阪市北区角田町8番47号
阪急グランドビル26階 06-6315-8368



お申し込みをご検討くださっている皆様へ

今、高校生や保護者は、より価値ある学びのできる場所を見定めようとしています。

5年後、10年後も選ばれる教育機関であり続けるためには、教育システムを体系的にマネジメントできる仕組み作りが不可欠です。

仕組み作りは、学内に理解者・協力者を一人ずつ増やすことから始まります。

是非、キーマンになる方や、教育の質保証を本質的に理解しておいて欲しい方と一緒にご参加ください。

もちろん、内容確認のため、お一人での参加もお待ち申し上げます。



〒652-0865 神戸市兵庫区小松通3丁目3-13
<http://manabi-labo.co.jp> TEL:078-777-8537

参加無料

— 教育の質保証を実現化したい人のための —

「教育の質保証」実践セミナー

～「学修成果の可視化」と「教学マネジメントの確立」に向けて～

- セッション1 戦略的に「教育の質保証」に取り組むとは？
- セッション2 いま求められる教学マネジメントの取り組み
- セッション3 教学マネジメントを確立するための学修成果の可視化
- セッション4 アセスメントポリシーによる学内取組の体系化

学生自身の現状を見る化し、自ら振り返ることで、主体的な学びへの意欲が喚起される。本セミナーが、貴校においてそんな仕組みを作っていくためのヒントになれば幸いです。

【主催】株式会社学びと成長しくみデザイン研究所
(前身：株式会社ハウ インターナショナル)

よいアセスメントポリシーとはどのようなものか最新の取り組み事例もご紹介します。

昨年度から認証評価の第3サイクルがスタートし、学修成果の適正な把握とその結果に基づく改善活動が求められるようになりました。また、「アセスメントポリシーの策定」が補助金要件となり、「教学マネジメントの確立」というキーワードを耳にすることも増えています。

最近、高等教育関係者とお話していると、やるべきことが増えて大変というお話を伺う一方で、評価改善の取り組みが制度化されたことで、これまで整備してきた質保証の取り組みを、やっと体系的に機能させられそうだというお話も伺います。

学修成果測定と、その検証までは執行部の判断で進められます。しかし、カリキュラムへのフィードバック(改善)へ繋げるためには、一人一人の教員の協力が欠かせません。どう合意を形成し、教員の協力体制を確立すればよいのか。

本セミナーでは、「学科がチームとしてカリキュラム運営している大学で共有されている考え方」や、「教員同士が話し合っってカリキュラムの改善に動き始めた事例」など、教育力強化に向けて進む最新の取り組みを、ご報告します。

このような方が対象です

- ☞ 学部・学科が中心となり、継続的にカリキュラムを充実させていく組織にしていきたいと考えており、具体的に何から取り組むべきかヒントを探している方。
- ☞ 認証評価の第3サイクルに向けて、何にどこまで取り組むか整理したいが、日常業務に追われて整理する時間が取れない方。
- ☞ アセスメントポリシーを有効に機能する内容にしておくため、教育の質保証の全体構造を改めて体系的に整理したい方。

セミナー参加により期待される変化

- ① 学部・学科がチームとして継続的にカリキュラムを充実していくためにはどのようなアプローチがあるか具体的にイメージできるようになります。
- ② 学修成果の適正な把握とその結果に基づく改善活動を始動させるためには、学内で誰とどのような議論をスタートするとよさそうかイメージできるようになります。
- ③ アセスメントポリシーを整備することは、そのまま「所属組織における教育の質保証」全体を体系化することであるという説明を、分かり易く行えるようになります。

【福岡会場】6月17日(月) TKPガーデンシティ博多新幹線口3-B
【東京会場】6月21日(金) TKP品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム5E
【大阪会場】6月24日(月) 阪急グランドビル26階貸会議室7号室
開催時間(全会場共通) 13:00~17:45 (開場 12:30)

定員
20名
各会場